

## 和歌山県環境衛生研究センター **概 要 紹 介**

### 研究センターの業務・機能

当研究センターでは、県民の健康増進と保健衛生の向上及び環境保全と公害被害の未然防止の観点から、調査研究、試験検査、感染症情報の収集・解析・提供並びに独創的な研究を行っている。また、県民からの依頼検査や相談にも応じている。

#### (1) 調査研究

調査研究の結果は、学会、研究発表会、研修会などで報告・発表・提言を行い、その成果については、公衆衛生等の向上のために、さまざまな分野で活用されている。

#### 【調査研究課題】

- 温泉利用と健康に関する研究
- 小児領域における診断のつかない疾病からのウイルス分離
- 和歌山県内の自然環境における腸炎ビブリオの消長
- 県内における日本脳炎ウイルス感染リスクについての研究
- 主要温泉における泉質変動に関する研究
- 農産物中の残留農薬多成分分析に関する研究
- 太平洋（潮岬）降雨中の鉛同位体比測定によるアジア大陸からの越境大気汚染の定量化
- かおり成分の迅速分析法の開発研究
- 酸性乾性沈着量の新規測定方法の開発
- し尿処理施設より排出される脱水汚泥に関する研究
- 河川水中の全亜鉛測定方法に関する研究
- 湿地に棲む水生生物に関する研究

#### (2) 試験検査

行政からの依頼に基づき、人の健康保護、生活環境保全のための諸種検査を行っている。また、水質検査、食品検査、温泉検査等の県民からの依頼検査にも対応している。

##### 1) 行政検査（本課からの依頼に基づくもの）

- 感染症、食中毒発生に伴う検査
- 食品中の農薬、添加物、有害物質、微生物等の検査

- 大気汚染常時監視、騒音・振動測定業務
- 工場、事業場の排水基準監視
- 苦情による食品、水質の分析

##### 2) 依頼検査（手数料を取って行うもの）

- 食品検査
- 飲料水検査
- 温泉分析

#### (3) 感染症情報センター業務

感染症発生動向調査による感染症情報の提供及び疫学的視点からの統計解析結果の還元を関係機関に行っている。

#### (4) 独創的な研究

環境と共生、県民生活の向上等に寄与する科学技術の振興を図るため、環境保全、食の安全と健康増進、資源の利活用等に貢献する「戦略的研究開発プラン」に取り組んでいる。

#### 【戦略的研究開発プラン課題】

- 河川の底生動物から見る環境と環境学習への利用
- 和歌山県内のキノコ類の分布及びその有効利用についての研究
- 食品中の過酸化水素簡易分析法の開発
- 森のかおりの癒し効果に関する研究

#### (5) 研修指導

公衆衛生に関する情報の提供や、体験学習の受け入れを行っている。

#### 【研修指導例】

- 大気及び水質業務の実習（インターンシップ）
- 食品及び食中毒の試験研究実習（学外学習）
- 公衆衛生及び保健に関する学習（学外学習）
- 県内衛生検査担当職員の技術研修

